

第346回定例会一般質問発言通告一覧

(第2日・6月20日 個人質問)

14番 北本 節代 <一問一答>

- 1 上下水道事業の経営戦略について
 - (1) 現在の上下水道事業の経営状況について。
 - (2) 上下水道事業策定懇話会の進捗状況について。
 - (3) 経営戦略の今後の方向性について。
- 2 消防団の充実、強化と支援について
 - (1) 消防団が所有する消防自動車に係る「準中型免許」の対応について。
 - (2) 消防団の運営と報酬の実情について。
- 3 子育て支援と虐待防止について
 - (1) 三田版ネウボラの進捗状況について。
 - (2) 児童虐待に対する三田市の現状と取り組みについて。
 - (3) 三田市要保護児童対策地域協議会について。

20番 國永 紀子 <一問一答>

- 1 市内経済の循環をより活性化させることについて
 - (1) 小規模企業振興条例を制定することについて。
 - (2) 「市内経済雇用動向調査」の結果をどのように生かしていくのか、またさらに小規模事業者の現状や実態をきめ細かく調査をする必要があると考えるが市の見解について。
 - (3) 小規模事業者の経営改善のための支援策を講じることについて。
 - (4) 全国的にも広がっている店舗リニューアル助成制度の導入について。
 - (5) 住宅リフォーム助成制度の導入について。
- 2 介護サービスの充実について
 - (1) 市として、利用者の声や認定に対する苦情などどうつかんでいるのか問う。
 - (2) 誰もが必要な介護サービスを受けるために介護認定のあり方について。

1番 中田 哲 <一問一答>

- 1 三田安心ケアシステムについて
 - (1) 訪問診療のできる医療機関の需要・供給の現状、将来の見通しについて。
 - (2) ICTシステム導入の状況について。
 - (3) 在宅医療介護連携推進会議の役割と課題について。
- 2 学校のあり方について
 - (1) 学校が地域に果たす役割と地域の合意形成の進め方について。
 - (2) スクールバス導入を地域の公共交通課題と併せて検討できないか。
- 3 公共施設マネジメントについて
 - (1) 公共施設の修繕計画について。
 - (2) 劣化診断・修繕時期・優先度の判断について。

16番 檜田 充 <一問一答>

- 1 学校における働き方改革について
平成30年2月9日付け文部科学省通知への対応について伺う。
 - (1) 教育委員会の通知に対する見解について。
 - (2) 通知で示されている方策についてどのように対処するのか。
 - (ア) 研修の適正化への対応について。
 - (イ) 学校徴収金の徴収・管理について。
 - (ウ) 学校と警察等関係機関・地域の連携強化について。
 - (エ) 教員負担軽減に向けてのサポートスタッフ等の参画について。
- 2 交通安全対策と歩行者のマナーについて
 - (1) 新三田駅バスロータリーにおける歩行者のマナーについて。
 - (ア) ロータリー内を横断する歩行者への対応について。
 - (イ) ロータリーの形状変更について。
 - (2) バス停留所の安全対策について。
 - (ア) えるむプラザ前バス停、センチュリープラザ前バス停の安全対策について。
 - (イ) 狭間が丘県住前バス停における利用者の道路横断への対応について。
- 3 「子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査結果」について
 - (1) 本市における負の連鎖について。
 - (2) 大学進学へ道を開く「給付型奨学金制度」の創設について。

15番 美藤 和広 <一問一答>

- 1 ニュータウン整備と基金の取り扱いについて
 - (1) 北摂三田ニュータウン施設整備管理基金の目的と状況。
 - (2) 未実施事業と今後の取り扱い。
- 2 三田市立図書館のサービスについて
 - (1) 厳しい財政下の指定管理者更新。
 - (2) 開館日と窓口業務の見直しによる省人化。
 - (3) 他施設（市庁舎・まちづくり協働センター・各市民センター）との連携。
- 3 三田市地域防災計画と危機管理について
 - (1) 想定外事象の常態化に対する見直し。
 - (2) 大規模事故災害の対応。
 - (3) 緊急時の情報伝達。
- 4 三田市の働き方改革と情報化計画について
 - (1) 予算策定時からの変更に伴う人的負担。
 - (2) AIやITを含めた情報化計画の全体的見直し。

6番 佐々木 智文 <一問一答>

- 1 オトングラスについて
 - (1) 視覚障害者のためのオトングラスを日常生活用具給付事業に追加することについて。

2 テレビが聞けるラジオについて

(1) テレビが聞けるラジオの給付対象者の拡大について。

3 失語症者に対する意思疎通支援について

(1) 失語症の人に有効なコミュニケーション支援について。

9番 長尾 明憲 <一問一答>

1 障害を持つ人が笑顔で過ごせる三田について

(1) スマイルピックを実施することについて。

2 市民病院の存在意義、またこれからのについての検討の進め方等について

(1) 市として公立病院としての三田市民病院のあり方をどう考えているのか。

(2) 平成 29 年度は単年度黒字を達成したことについてどう考えるのか。

(3) 市民病院の大規模化について。

(4) 平成 26 年の 2 次事業計画は現実的な計画であり、再考する余地があると考えているが。

(5) 現在、審議会での議論が進められているが、審議会に市民公募委員がいないことは非常に残念と考える。議論には市民を参加させる必要があると考える。病院に対する市民の声をどう聞き、どう政策に反映させていこうとしているのか、また、職員の声をどのように聞き反映させていくのか伺う。